

令和2年11月2日(月) 島本町立第一中学校 校長 西田 敦子 TEL(075)961-1197	<h1>一中だより</h1> <p>http://www.shimamoto-junior01.ed.jp</p>	
令和2年度 学校目標 『 ころとからだのベストパフォーマンス 』 ～心身共に最善の選択をし、互いを想う～		

小さな事を積み重ね、力を合わせる。

秋は本来、芸術の秋、スポーツの秋といわれるように、何をするにも絶好の季節です。しかし今年には新型コロナウイルス感染拡大防止のための様々な制限があり、例年のような学校生活を謳歌することはできません。これから冬に向けて、インフルエンザなど、他の感染症にも注意しなければなりません。

さて先日、3年生は当初の行き先と日程を大幅に変更し、一泊二日で京都北部方面へ修学旅行に行きました。初日は保津川でのラフティングや天橋立の散策を行い、自然が織り成す溪谷の迫力や砂洲の松林の風景美を堪能し、大自然を満喫しました。夜には今後の励みとすべく、互いの今の思いを語り合うクラスミーティングも行われました。その様子はまさに青春そのものでした。また二日目は、舞鶴の引揚記念館を見学し、今日の平和と繁栄が先人の多くの努力と犠牲の上にあることを自覚し、世界平和について思いを新たにしました。



今回の修学旅行を通して、自然や平和、そして自分や仲間について深く考える時間を持った3年生は、これからの自分自身の生き方についても考える時間となったことと思います。一中の仲間と一緒に過ごす時間はもうわずかです。互いに切磋琢磨し、希望する進路に向かってともに頑張りましょう。

また全学年において、「プチ体育祭」が行われました。この「プチ体育祭」という命名も、そして応援グッズの提案や競技の企画、運営、準備、片付け全て、体育委員会を中心とした生徒自らによるものです。どの学年も手づくり感あふれる素晴らしい取組となりました。各学年の体育委員は三密を避けながら、何ができるのか、そしてどうすればみんなが楽しむことができるか智恵を絞り、何度も何度もシミュレーションをして企画してくれました。様々な制限はあるものの、行事の成功をめざして全員で協力し、事を成し遂げていく喜びや達成感を胸に、次への更なる成長へとつなげていってほしいと思います。これは、掃除やあいさつなど、日々の小さな積み重ねを大切にしてきた一中生だからこそその成果だったのではないのでしょうか。

今月11日(月)には、道徳の研究授業が行われる予定です。内容項目は「公平・公正、社会正義」です。修学旅行では、平和学習を通して「社会正義」とは何かについて考えた人もいるでしょう。また「プチ体育祭」を全員が楽しめるものにするために、「公平・公正」とは何かについて考えた人もいるでしょう。価値を創造する集団活動を通して、一中生の心にも実りの秋がやってきた今日この頃です。

プチ体育祭（1年）

10月15日、1年生のプチ体育祭が行われました。予行練習なしの開催でしたが、無事に終わることができました。当日生徒たちは、自分の力を精一杯発揮するとともに、お互いに応援しあう姿も見られました。結果は、なわとびリレー1位C組、玉入れ1位D組、クラス対抗リレー1位D組、総合優勝D組でした。保護者の皆さま、観覧表の持参など、コロナ対策へのご協力誠にありがとうございました。



ラジオ体操



玉入れ



クラス対抗リレー

プチ体育祭（2年）

2年生は10月16日の5・6限にプチ体育祭を行いました。例年とは違ったかたちの行事となりましたが、生徒たちは準備の段階から前向きに取り組んでいました。行った競技は玉入れ・綱引き・大縄跳び・全員リレー。感染症対策のため、一度に出場する人数を減らしましたが、応援も含め各クラス白熱した様子が見られました。事前の作戦会議や当日の開会式・閉会式での司会進行などで、体育委員の生徒もリーダーとして活躍していました。

終了後には自身のがんばりを振り返ったり、周りの生徒の努力を称えたりなど、きちんと振り返りを行うことができました。このプチ体育祭を通して、学年目標である「互いのちがいを認め合い、自分も他の人も大切にできる学年」にまた一步近づけたと感じています。ここでの成長をこれからの学校生活にもつなげてほしいと思います。

保護者の皆さま、たくさんの応援ありがとうございました。



玉入れ

後期生徒会

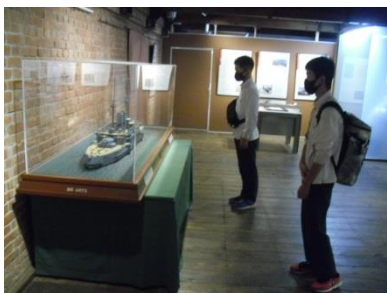
10月28日に立会演説会が行われました。立候補者全員が演説やポスターの掲示を通して、それぞれの思いを伝えました。投票の結果、新しい生徒会本部役員7名が決定しました。他の立候補者の思いも忘れず、さらに一中をよくしていくためにはどうすればいいか考えながら、活動してほしいと思います。



修学旅行（3年）

一泊二日の京都修学旅行から、大きなトラブルもなく無事に帰ってこれることができました。仲間とともに集団生活のあり方や公共道徳についての認識を新たにするとともに、自然や平和についても多くの学びを得ることができた二日間だったように思います。

舞鶴引揚記念館では、修学旅行実行委員を中心に学年で作製した千羽鶴を献納しました。折鶴の多さに記念館の方も驚かれていました。



感染症対策のため例年と異なることもありましたが、このような状況の中でも、修学旅行を行うことができたことへの感謝の気持ちを忘れず、事後学習を通して、より深い学びにつなげていきたいと思っています。



おめでとう！

第13回「あなたのおすすめ本のPOP広場」(大阪府立中央図書館主催)

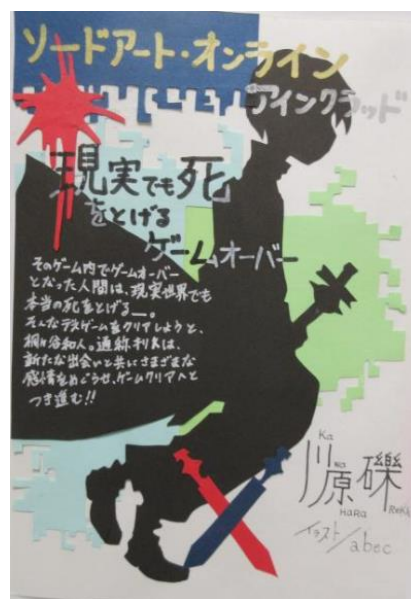
2年C組 原岡不二子さん OLA賞(大阪公共図書館協会賞)受賞

受賞のコメント

『ソードアート・オンライン』は大好きな作品で、今回受賞させていただき、とっても嬉しいです。

主人公のキリトは、作中で黒の剣士と呼ばれているので黒い主人公のシルエットを中心に貼り、特徴を少しでも出せたら良いなと思い、制作しました。

たくさんのシリーズにおよぶ『ソードアート・オンライン』の原点である1巻は、とても衝撃的で、読んでいてもっと続きが気になる！と思える最高の作品なので、POPという形でたくさんの人に読んでもらうきっかけが作れたら良いなと思います。」（原岡不二子）



『ソードアート・オンライン・1
インクラッド』